「のすっこの未来を創る」 のもと恵司 の活動報告



のもと恵司コミュニティ通信

のもコミ

第 28号

発行日: 2015/3/25 発行: のもと恵司後援会 埼玉県鴻巣市本町 1-8-14 電話: 048-543-1010

討議資料

鴻巣市平成 27年度予算は

鴻巣市議会 3月定例会は 3月 18日に最終日を 迎え、すべての議案が議決されました。これによ り、平成 27年度予算も下記の通り始動しました。

表の通り一般会計予算は367億8600万円で前年度に比べ3.2%縮小した金額になりました。

表 平成27年度鴻巣市総予算 単位	立(百万円)
-------------------	--------

仅 下风2/千皮周末中心了并	中世(日ハロ
会計名 内訳	本年度予算
一般会計	36,786
特別会計	23,584
国民健康保険	14,752
介護保険	6,994
北新宿土地区画整理	505
広田中央土地区画整理	119
後期高齢者	1,099
農業集落排水	115
公営企業会計	8,830
水道事業	3,416
下水道事業	5,414
総計	69,200

歳出で見ると、建設事業費が前年より 22.6% 少ないことが大きな要因になっています。当然歳入も同じ割合で減少していますが、内訳として市税は前年とほぼ同じで、地方消費税交付金および国・県支出金が増え、市債が大きく減少しているのが特徴となります。

有利な借入れである合併特例債の終了に向けて 徐々に体制を作って行く段階にふさわしい予算の 立て方であると見ました。

しかし、特別会計では国民健康保険で13.4%、介護保険は8.4%増え、企業会計では下水道会計が25.2%伸びているため、市全体の総予算は前年より2.1%増額の692億円となりました。

増え続ける保険会計は今後も、市だけではなく、 県とも常に連携して取り組んでいかなければなら ない課題です。その観点からも、今後、市民の健 康をいかに保持し、医療費を削減できるかが大変 重要になります。健康は市民の皆さまの幸せだけ にとどまらず、市にとっても大いに意義を持つと 言えます。

統一地方選挙に何を求める!?

たとえ誰が選ばれるとしても、目指すべきことはただ一つ。「すべての有権者が選挙で投票すること」だと思っています。

なぜなら、政治がめざしていることが、「誰ー人置き去りにしない」ことだからです。政治は完璧ではありません。いかに高度な社会を創れるかは、すべての生を受けた人が人生を全うできる「生きる仕組みづくり」だからです。そのために日々議論と努力を積み重ねるのです。

私は、これまで 8年間の議員活動で自殺対策に取り組んできました。昨年 12月議会で議会提出議案で自殺対策条例が策定されました。やっとレールに乗せることができたと思っています。

これからが本番です。景気回復も必ずやり遂げなければならない。それによって社会保障を持続可能なものにしていく。さらに、日本が未来永劫繁栄するために、諸外国との良い関係をつくっていかなければならない。それを支えるのは、政治の安定であり、さらにその基礎は地域経済の安定です。人口減少時代の基盤づくりを地域から。その一端を私たち地方議員が担うのです。どうか皆さま、政治に関心を持っていただき、共に未来を創っていきましょう。「まずは笑顔で」希望を創りだすための最初のステップです。是非とも選挙に参加してください。



私の政治の原点 松村祥史参議院議員

私の政治活動の原 点は、全国商工会青 年部連合会時代から の同志、参議院議員 松村祥史さんとの出 会いです。地域を徹

底的に活かす政治は、松村議員の信念でもあり、 私も自分の故郷鴻巣で必ず成し遂げる決意をして います。

新年度施策のポイント「まち・ひと・しごと」へ

平成 27年度鴻巣市の施政方針のポイントは、まず、予算規模が拡大から縮小に転じている点と、新たな組織体制がスタートする年であること。そしてもうひとつは健康なまちづくりの新たな一歩を踏み出すことと大綱に述べられています。一方気になる市の借り入れですが、合併特例事業も順調に推移した結果、合併特例債の活用可能残高は約 36億円となりました。

前述の新組織は、「健康なまちづくり」や「子ども子育ての充実」に主眼を置いたものです。 現在のところまだ大きな前進ではありませんが、 この取組みが国の政策と歩調を合わせるもので あり、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、 国策としての人口減少対策と連動していくもの となります。

平成 27年度も数多くの重要な事業がありますが、その中の特筆すべき事業をあげると、

- ★鴻巣市消防団第 4分団の活動拠点となる車庫 の新築…1億 2671万円
- ★ふるさと総合緑道整備事業…9438万円
- ★鴻巣行田北本環境資源組合負担金(新たなごみ 焼却場建設に向けての基本計画策定)
- …1億7000万円
- ★子育てフェスティバル開催事業…100万円
- ★健康体力づくり推進事業…1000万円

- ★総合教育会議運営事業(地方教育行政の改正に 基づく迅速な危機管理体制と市長部局と教育委 員会との連携強化)
- ★南小学校校舎の大規模改造工事、常光小トイレ改修設計など…4億8000万円
- ★みどりの校庭推進事業(赤見台第 1小学校の校庭芝生化) …2300万円
- ★鴻巣駅東□駅通り地区市街地再開発事業 …11億 6400万円
- ★北鴻巣駅西□自由通路屋根設置および多機能 公衆トイレ設置…1億 4300万円
- ★花久の里拡張事業…1億2600万円
- ★道の駅整備事業(測量費) …450万円
- ★本庁舎改修事業(1年間かけて本庁舎の耐震・ 防水・外壁改修を行う) … 4億 700万円

予算規模縮小ともなた事業があって間違るようではまだます。 を主まれたのででのはでからでいたします。 がくにクいたします。





「アイデア勝負」のもと恵司 プロフィール



昭和35年11月23日 生まれ 現在54歳 鴻巣市本町1丁目中山道沿い「つけしん」4代目です。 エルミこうのすにて「こう のすや」も経営しています。 これまで鴻巣市議会議員を 2期8年務めてきました。 「生きごこち良い鴻巣」を

めざして、頑張っています。

これまでも、鴻巣の商業仲間たちとともに、 商業イベント「パーキングバザール」の開催や、 エルミこうのすショッピングモールで、年間 6回 鴻巣物産展をはじめとするイベントを開催する など、地元野菜や特産品の販売を通じて、お客 様にも喜ばれ、地域経済を生かす活動を長年行っ てまいりました。

また、「生きごこち良い鴻巣」づくりのため、 自殺対策にも取り組み、昨年 12月議会で「鴻巣 市民のいのちと心を守る自殺対策条例」を市議 会の常任委員会提案により、全会一致で議決し ました。今後はその方針に沿ってしっかりとした 取組みができると確信しています。 国のこれからの方針は、「地方創生~まち、ひと、しごと」の回復であり、地域が生きいきと輝くまちづくりです。そのためには、地域のお店や工場が健全な経営ができ、そのうえで地域に貢献していただけること。一時的な景気回復ではなく、持続可能な地域経済を創り上げることが命題です。その実現のために、平成26年4月より自民党に所属し活動しています。

平成 27年度は、さらに市民生活に豊かさを加えていくため、徹底的に景気回復に取り組み、加えて文化・芸術の振興にも力を注ぎたいと思っています。ぜひとも、みなさまのご意見とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。 野本恵司

のもと恵司の活動報告は随時更新しています

- パソコンやスマホ等のブラウザからのもと恵司で 検索してご覧ください。
- フェイスブックも毎日投稿しています。友達申請にはメッセージを添えていただくと助かります。
- 3. お電話もお気軽に…

電話 048-543-1010